

一般質問通告書

令和 6 年 1 月 22 日

議会議長様

議席番号 6 番

議員氏名 栗原偉憲

質問事項	質問要旨	指定答弁者
1. 東武動物公園駅東口通り線周辺のまちづくりはいかに	<p>令和5年9月1日の全員協議会において、担当課より東武動物公園駅東口通り線の県道再編についての報告がありました。当該道路を整備することは道路利用者の安全・安心の確保につながるのはもちろん、東口通り線を中心とした町の活性化に期待しています。</p> <p>また、この県道再編は、埼玉県が事業主体となることで町の財政負担が軽減され、当町の中心市街地におけるまちづくりの推進に大きく寄与する内容であると考えます。</p> <p>そこで、町長公約にある「東武動物公園駅東口通り線早期実現」とは、何を実現しようとするものなのか伺います。</p>	<p>町長 副町長 都市施設整備課長 市街地整備推進室長 担当課長</p>

1月22日 午前・午後11時00分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
2. 環境センター大規模改修工事の計画は	<p>環境センター大規模改修工事が、来年度から6年の期間をかけて始まる予定となっています。</p> <p>去る令和6年1月17日、改修工事の対象となるプラント設備を視察して、改めて改修工事の必要性を強く認識した次第です。</p> <p>そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 環境課の説明では、改修工事費用は総額約40億円になるとのことでしたが、国庫補助を含め、財源の手当てはどのように考えているのか。</p> <p>(2) 改修に関わる工事は、すべてプラントメーカーが請け負うことになるのか。</p> <p>(3) 現在、幸手市のごみも受け入れています。当該工事に関して、工事費用の負担割合はどのようになるのか。</p>	町長 副町長 総合政策課長 環境課長
3. 町の行財政改革の行方は	<p>第6次杉戸町総合振興計画第3次実施計画において、令和5年度から7年度は、少子高齢化を背景とした扶助費の増加に加え、東武動物公園駅東口通り線、下野久喜線の整備といった町の未来投資が予定されています。</p> <p>その結果、町財政は12億円の収支不足となり、全額財政調整基金からの繰り入れを計画しています。</p> <p>その他、新橋通り線、環境センター大規模改修工事、そして新庁舎整備基本構想もあります。</p> <p>そこで、今後町では、どのような行財政改革を行う予定か伺います。</p>	町長 副町長 総合政策課長 担当課長